株式会社エム・システム技研

取扱説明書	計装用プラグイン形変換器 *M•UNIT* シリーズ
	2 線式空電変換器 **PVT**

❖❖❖❖❖

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

❖❖❖❖❖

概　要

主な機能と特長

●空気圧信号をDC 4～20 mA統一信号に変換 ●電源と出力信号配線を共用する2線式 ●単体取付、平形 ●小形軽量

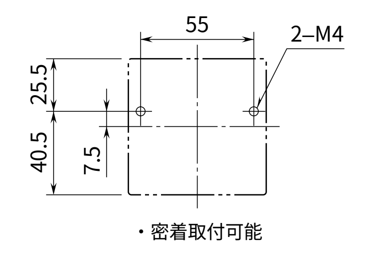
アプリケーション例

●空気圧式伝送器の近くに設置し、DCS内蔵のディストリビュータと組み合わせて2線式伝送を行う ●PVTを機器内部に組み込んで使用

設　置

設置には次のような場所をお選び下さい。
●屋内で、周囲温度が-5～+60℃の場所
●湿度が30～90 %RHで、結露しない場所
●雨や水のかからない場所
●腐食性ガス、粉塵や振動のない場所
取付は、下図の要領で行って下さい。

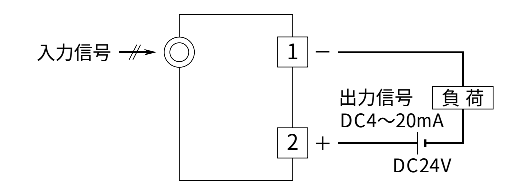
取付寸法図（単位：mm）



接　続

各端子の接続は下図の要領で行って下さい。

端子接続図



調　整

弊社では入力に対して基準精度内に調整して出荷しております。
空気圧出力信号を校正するときは、次の要領で行って下さい。
①模擬入力信号を0 %相当値に設定し、ZEROで出力を0 %に合わせます。
②模擬入力信号を100 %相当値に設定し、SPANで出力を100 %に合わせます。
③再び、模擬入力信号を0 %相当値に設定し、ゼロ出力を確認して下さい。
④ゼロ出力がずれているときは、①～③の操作を繰返して下さい。

配　管

PVTの空気接続口は、Rc 1／4または1／4 NPTめねじとなっています。
締付は12 N・m以下のトルクで行って下さい。
配管が終了しましたら空気漏れのないことを確認して下さい。漏れは誤差の原因になります。

点　検

①端子接続図に従って結線がされていますか。
②入力信号は正常ですか。
接続口での空気漏れはありませんか。
③出力信号は正常ですか。
負荷抵抗値が許容負荷抵抗を満足するか確認して下さい。

雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器<エム・レスタシリーズ>をご用意致しております。併せてご利用下さい。

保　証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。